遊歩道
一般道

エナガ

飛龍閣

羽衣池

椿の平

倉吉博物館
歷史民俗資料館

陸上競技場

テニスコート

相撲場

鎮霊神社

動物広場

勝入寺

大江神社

4～7月 モリアオガエル

4月 コブシ

5～10月 モンキアゲハ

6月 テイカカズラ

4月 タムシバ

カラスザンショウ

いろいろな場所で観察できる

5～9月 ハゴロモの仲間

4月 トキワイカリソウ

ミヤコアオイ

4月 タムシバ

4月 タムシバ

打吹山城址

4～5月 ギフチョウ

4～5月 ギフチョウ

長谷の八十八か所

長谷の展望台

峠の展望台

6月 エゴノキ

産卵

5～7月 エゴツルクビオトシブミ

みどり町

余戸谷町

長谷寺

4～5月 ギフチョウ

このマップの使い方

0月 ← 観察に適した月

名前 ← 周辺で観察できる生きもの

観察できた生きものを記録して、
自分だけのマップをつくってみましょう!!

※気候や環境の変化によって、
記載した場所・時期に観察できない場合があります。

※打吹山の大切な自然を守るために、生きものの採集はひかえましょう。

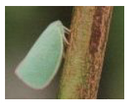
P.３０　No.２９

探してみよう～羽衣をまとった虫～

ハゴロモはセミやカメムシと同じ半翅目（はんしもく）の昆虫で、打吹山にも数種類のハゴロモが生息しています。どこが羽衣に似ているでしょうか？観察してみましょう!!

成虫

植物に口針を突き刺して吸汁する。大きさは１㎝前後。遊歩道などの日当たりの良い所でよく見かける。


アオバハゴロモ

ベッコウハゴロモ

スケバハゴロモ

アミガサハゴロモ

幼虫

５月頃に孵化する。５㎜前後の扁平な姿で、綿のような蝋物質を出して全身を覆っている。アオバハゴロモの幼虫が密集している枝は、白く見えるので気付きやすい。

アオバハゴロモの幼虫

P.３　No.３９

比べてみよう～白い花～

タムシバとコブシは同じモクレン科の樹木です。４月頃に白い花を咲かせます。花の色や形はよく似ていますが、見分けることができます。観察してみましょう!!

タムシバ

打吹山の山肌を白く染めるのはこの花。葉を噛むと少し甘みがあり「噛む柴」が転訛してこの名になった。

ウォッチングポイント
花の根元に葉がない。

コブシ

山陽側に多く自生している。打吹山の遊歩道沿いに生育しているのは植栽されたもの。

ウォッチングポイント
花の根元に葉がある。

2022.04

打吹山 ウォッチングガイド

マップ版　4・5・6月

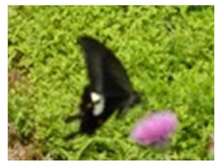
倉吉博物館では、打吹山の生きものの見どころを紹介する「打吹山ウォッチングガイド」を毎月発行しています。このマップはこれまでのガイドの中から３か月ごとに見どころを取り上げたものです。

詳細な解説は「打吹山ウォッチングガイド」の製本版 P.○○ か A4 版 No.△△ をご覧ください。

見開きに打吹山の地図を掲載しています。

P.２５　No.７７

モンキアゲハ



黒地で後翅に白い斑紋のあるアゲハチョウの仲間。幼虫はミカン科の葉を食べる。幼虫は成長すると白黒混じりの体色から緑色へとと変化する。

P.２５　No.７７

カラスザンショウ

ミカン科のサンショウの仲間の樹木。打吹山では、モンキアゲハの幼虫の食草となる。全体にトゲがある。大木の幹にもトゲがイボ状になって残る。

P.１０・２０　No.２７・１００

エナガ

３月下旬から産卵を始め、４月中旬には雛が観察できるようになる。コケをクモの巣で絡めた巣を木の枝が分岐した所に作る。

P.８　No.７５

トキワイカリソウ

４月頃に打吹山の地面をこの花が彩る。花びらが１２枚あるように見えるが、外側の大小８枚は萼（がく）で、中心の４枚が花びら。北陸以北は白花が多い。

P.１・２　No.０・１

ギフチョウ

「春の女神」とよばれるアゲハチョウの仲間。幼虫はウマノスズクサ科カンアオイ属だけを食べて成長する。４月下旬～５月中旬に成虫は１０個程の卵を葉裏に産む。環境省のレッドデータブックでは絶滅危惧Ⅱ類。

P.１２　No.３

オトシブミの仲間

エゴツルクビオトシブミとその揺籃

産卵後、青葉をクルクルと丸めて揺籃（ようらん）を作り、幼虫の餌にする。エゴツルクビオトシブミは、エゴノキの葉で揺籃を作る。

P.２２　No.１７

モリアオガエル

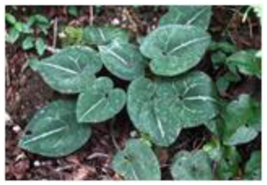
４月下旬～７月上旬頃、池に張り出した枝葉に泡状の卵嚢（らんのう）を付ける。椿の平の池などに産卵する。雨後の夜明け前に産卵の様子を観察しやすい。

P.２４　No.４１

テイカカズラ

６月頃に白い花を咲かせるツル植物。ねじれのあるスクリューのような花が咲く。地面に落花するので、頭上に咲いていることがわかる。

ミヤコアオイ



打吹山に生育するカンアオイ属の多年草。ギフチョウの幼虫の食草となる。カンアオイ属の葉はハート形が特徴。

P.２１　No.４

エゴノキ

遊歩道沿いなどの明るい場所に生育する樹木。６月頃に房状に白い花を咲かせる。地面に落花するので、頭上に咲いていることがわかる。